

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年3月1日

事業所名 きらり倉敷 保護者等数(児童数) 18 回収数 11 割合 61 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1			・色々アドバイス頂けていつも感心しています 職員の数は子供の人数に対して多く手厚い。OT、ST等より専門性の高いスタッフがいるとありがたいです。	状況に応じて法人内の専門職の評価を受けて支援を行っていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	6			・細部までは分からないので。 ・入り口の段差が危なっかしいです。(目の前が道路に近いので転ぶと危ない)	歩行困難児がいる場合は、スロープなどのバリアフリー化を検討していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	7	1		普段学童を利用している児の為	外出や法人内の公益活動にて、障害のない子と関わる機会はあるが、計画的な取り組みはできていない。今後検討していきます。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				毎回とてもわかりやすく丁寧に説明をいただいています。	今後も継続していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	3				
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10				無記入1 苦情はありません。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11					
14 個人情報に十分注意しているか	9	2					
非常 時 等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	2				

守の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	2		実際がわからない為	緊急時対応マニュアルに沿って、避難訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9	2		・楽しみにしているけど小学生になってから月2位になってさみしがっている。 ・きり倉敷だから通うと子供が言っています。	放デイの日数については、事業所としても課題だと感じています。ただ事業所のサービス提供以外にも、公益活動として栗サークル・夏・冬の課外活動、フットサル活動等で学童さんのフォローを行っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	1		専門性の高い積極的な改善案を頂けると有難いです。 ・長くお世話になってきて、親の困った時は、本当に様々なアドバイスを頂き助けてもらっています。きりさんがなければ今の生活とはまた違った状況だったろうなと思います。	状況に応じて法人内の専門職の評価を受けて支援を行っています。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。